

まんまるはーと月形町



月形町

旬の新鮮情報

2023年11月号



11月のこよみ

霜月(しもづき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけることが多くなる月です。

- 1日【米穀年度始め】
- 3日【文化の日】
- 8日【立 冬】次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日【全国火災予防運動】
- 19日【農協法公布記念日】制定76年目
- 22日【小 雪】寒気が増し、雨が降って雪となる頃
- 23日【勤労感謝の日】勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日

今月の行事予定

- 24日 金利設定会議
第10回企画会議
金融・営農合同委員会
- 28日 第3回定期監査(～30日)
- 29日 第10回理事会



URL:<https://www.hamanasu.to/ja-moon/>

令和五年十一月十九日

農協法公布記念日にあたって

〈組合員・役職員へのメッセージ〉

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 樽井 功



昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で七十六年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「民主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

新型コロナウイルス感染症の位置付けは本年五月より五類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しており、さらに、国際競争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっております。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保

するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっております。

JAGグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいかなければなりません。

この厳しい時代だからこそ、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国産国産」という考え方は、消費者に知っていただきたい大切な

テーマであり、一九四五年に国産食糧農業機関（FAO）が発足した日、さらに、一九八一年に国産が「世界食料デー」に定められた日である十月十六日を、「国産国産の日」として制定し、令和三年に日本記念日協会に登録しました。

今こそ、この国産国産の周知、さらにはJAG北海道大会で確認された五五〇万人サポーターづくりを推進するべく、JAGグループ北海道が一体となって「アグリアクション北海道」と題した統一した取り組みをしっかりと実践することが必要となります。

最後になりますが、JAGグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAGの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

大豆収穫作業及び 豆工房操業開始

令和5年産大豆の収穫が昨年より1週間程度早く始まりました。今年は夏期に雨が少なく気温の高い日が続き今までにないシミ付きや収量も少ないなど生育に影響があり、また、収穫時期には雨天が続き刈り取りが遅れて苦労されていました。

また、昨年増改修工事を行った豆工房の調製については10月16日より操業を開始しており、作業は来年1月まで続く見込みとなっております。



秋の 日帰りバスツアー開催

10月11日、当JA年金友の会の研修旅行が開催され、13名が参加されました。

今回は小樽の

創業1899年

(明治32年)田

中酒造亀甲蔵で

北海道産米を1

00%使用した

地酒の製造場見

学及び試飲コー

ナーで代表銘柄

『宝川(たからが

わ)や蔵元限定

の日本酒を楽しみました。

屋には北海道屈指の歴史的建造物で『国

登録有形文化財』に指定されている小

樽貴賓館にしん御殿『旧青山別邸』を見

学し美味しい料理に舌鼓をうちました。

昼食後は新倉屋・南樽市場を散策しました。



品種説明会を開催

10月13日、月形花き生産組合カーネーション部会は、種苗会社4社にカーネーションを持参していただき、品種説明会を開催しました。

イノチオ・フジプランツ(株)からは、耐病性のあるSPカーネーションのレスカ(黄色)、ポリウムがあり輪付の良いベネット(オレンジ)、夏でも生育旺盛で耐病性のあるアコースティック(ベージュ)、大輪の主軸でもある、ももか(ピンク)を紹介していただきました。

(株)ミヨシは、STカーネーション新品種のピンク系で新たにラヴィータを来年から扱うため、試していたきたいと話しておりました。

デュメンオレンジジャパン(株)は新品種としてSPカーネーションのバターナッツ、ダルナツシユ、パセリを扱う予定で、定番のシプレ、ミルキーウェイ等と組み合わせ、ミックス出荷を各市場へ行っても面白いのではないかと提案がありました。

セレクトジャパン(株)からは、SPカーネーションの白色品種であるアークティックの市場評価が高い事に触れ、STカーネーションではキリマンジャロ、アスペン、アイス(いずれも白)など栽培しやすい商品を薦めていました。



リベンジ果たし悲願の優勝

10月25日、栗沢B&G海洋センターにて空知農協青年部南部ブロック会議主催による南部ブロック親睦スポーツ大会(ミニバレー)が開催され、当青年部より13名の部員が参加しました。



本大会は南空知管内の8単組が参加しトーナメント方式で行われ、当青年部は4勝1敗の成績で見事、優勝することができました。昨年は、3位に終わっていたため、部員一同念願が叶ったの優勝となりました。参加した部員全員ケガもなく無事に終了することができました。改めて選手の皆様お疲れさまでした。優勝おめでとうございます！



フォトニュース

★10月4日
てん菜収穫作業



アクティブ4

★10月23日
農薬容器回収



青年部

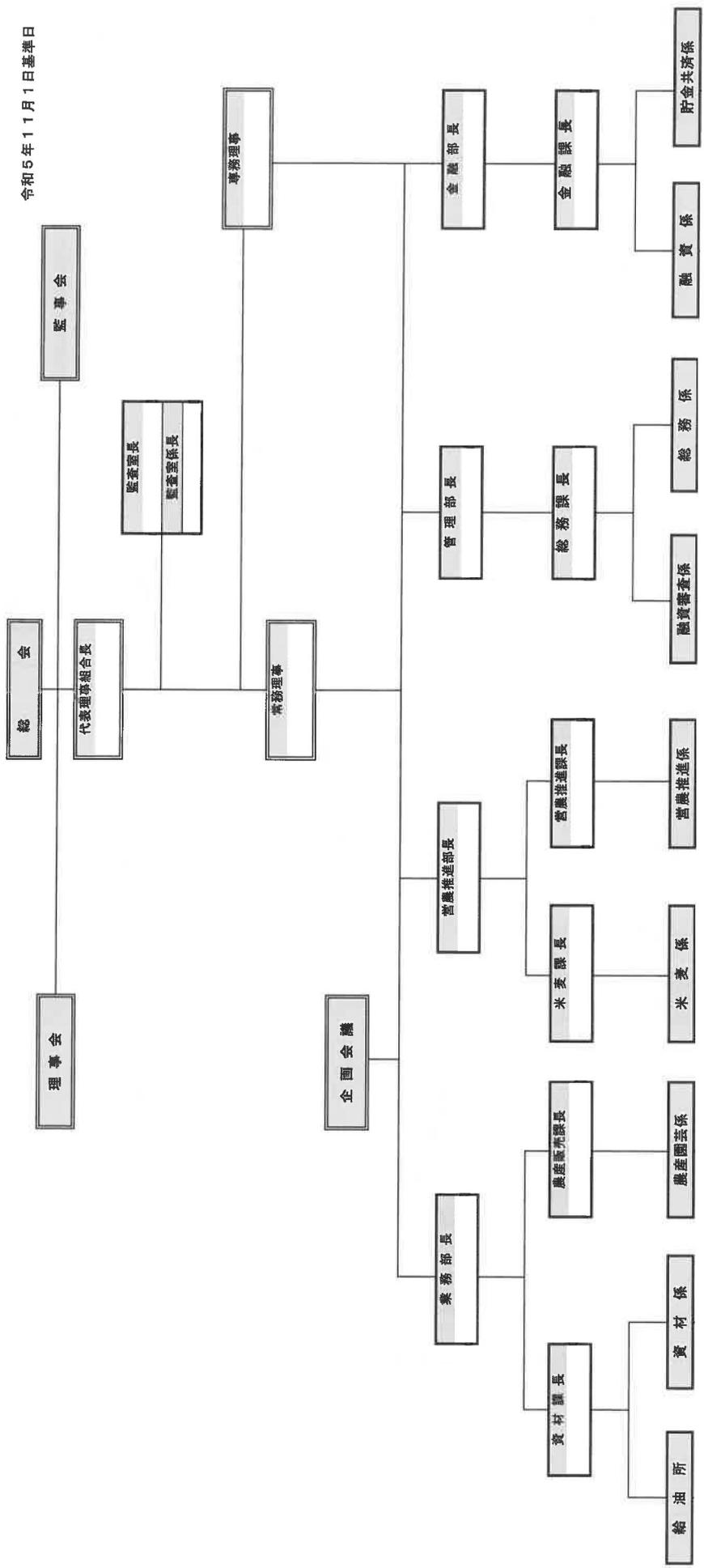
★10月23日
小農機具展示会



資材店舗前

令和5年度 月形町農協機構図 常勤役員・職員配置図

令和5年11月1日基準日



理事会だより

第九回理事会議案

(令和五年十月二十四日開催)

付議第一号 理事に対する貸付について

付議第二号 出資金減口の承認について

付議第三号 役員海外研修旅費の支給について

報告第一号 令和五年九月末現在組合員の動向について

報告第二号 令和五年九月末現在財務状況について

報告第三号 令和五年九月末現在事業計画・実績対比について

報告第四号 子会社（株式会社エーコープつきがた）の令和五年九月末現在事業計画・実績対比について

報告第五号

令和五年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について

報告第六号 固定資産の取得について

報告第七号 令和5年産米集荷状況について

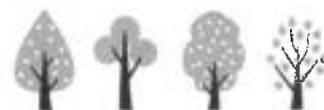
報告第八号 花き・蔬菜類集荷販売状況について

報告第九号 農業委員会報告について



● こんにちは農民連盟 -10月- ●

- | | | |
|-----|----------------|---------|
| 14日 | 盟友 小林 衡氏家族葬儀参列 | 副委員長 |
| 16日 | 第4回（拡大）執行委員会 | 三役 |
| 25日 | 第3回常任委員会 | 常任委員、監事 |



おすすめ新刊図書のご案内 2023.11

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

塩麴・酒粕・甘酒でつくる 寺田本家の おつまみ手帖



A・B
コース

江戸時代から続く造り酒屋「寺田本家」による、塩麴・酒粕・甘酒を使ったおつまみ60品。発酵が織りなす味わい深いレシピは、日本酒はもちろんワインやビールにもよく合う。化学調味料不使用で体にやさしい

寺田聡美 著
●定価：1,650円(税込) A5判・112頁

ぜ〜んぶひとりできちやう 小学生の お菓子ブック



A・B
コース

「小学生のお料理ブック」待望の続編。小学生が安全にひとりで作れるよう、レシピは難易度順に掲載するなど作りやすい工夫がいっぱい。どこの家庭にもある身近な材料と道具で、思い立ったらすぐに始められる

星野奈々子 著
●定価：1,650円(税込) B5変判・96頁

10歳から学ぶ 植物の生きる知恵 最強無敵の 雑草たち



A・B
コース

雑草は他の植物と競争することを避け、自分の強みを発揮できる場所を見つけて生き残ってきた。地味〜で戦略的な雑草の生態を、小島よしおと雑草ハカセの稲垣先生がマンガを交えておもしろおかしく解説する

稲垣栄洋・小島よしお 著
●定価：1,540円(税込) A5判・144頁